

日系企業への支援: 山口香織氏への総領事表彰

2013年3月22日

当館は、バイエルン州経済省企業誘致部インベスト・イン・ババリアの山口香織シニアマネージャに対し、10年以上にわたり在バイエルン州日系企業等の支援にご尽力され、日独・日バイエルン州の相互理解及び友好親善に寄与されたご功績をたたえ、在外公館長表彰を授与することを決定し、2013年3月22日、当館にて授与式を開催いたしました。

日系企業が外国に進出する際には、言語の壁、文化の違い、地元の行政手続きなど、多くのハードルを越えなければなりません。山口氏は、2002年にインベスト・イン・ババリアのシニアマネージャになられて以来、バイエルン州駐日代表部と連携し、バイエルン州でビジネスを開始する負担を軽減するために、積極的な情報提供、きめ細やかなアドバイス、バイエルン州の関連機関との協力などを通じ、精力的に日系企業を支援してこられました。

山口氏は日系企業の進出時のみならず、進出後についても無償のサービスが続けられ、バイエルン州における日本コミュニティの繁栄にも大きく貢献されました。2001年に171社であったバイエルン州の日系企業は10年間で329社にまでほぼ倍増し、同州の在留邦人は同期間に4,591人から6,450人にまで増加しました。この成果は山口氏の貢献によるところも少なくありません。

山口氏の更なるご活躍により、長い友好の歴史を持ち、共に技術立国である日本とドイツの経済関係が一層強固なものになることが期待されます。



在外公館長表彰授与式にて（左からヴォルフ・バイエルン経済省局長、山口・インベスト・イン・ババリア・シニアマネージャ、水谷総領事、ムフ・バイエルンインターナショナル役員）